

【西日野にじ学園＋四南】星空がつないだ笑顔の輪 ～共に宇宙を見上げた、手づくりのインクルーシブ観望会を初開催～

7月17日（金）の夜、三重県立特別支援学校西日野にじ学園にて「インクルーシブ 星空観望会」を開催しました。

南高の自然科学部員たちがインストラクターとなり、西日野にじ学園生徒の皆様（12名）と保護者の皆様（19名）に、天体の魅力を五感で感じていただく、手づくりの集いです。

< 🌙 雲間から覗いた月と金星に沸いた歓声！ >

当日の夜は少し雲が広がる空模様でしたが、まずは自然科学部生徒自作スライドによるオリエンテーションを行うとともに、望遠鏡を調整し、じっとその瞬間を待ちました。そして、雲の隙間から美しい「月」と「金星」が姿を現したその瞬間、「見えた！」「すごい！」「きれい！」と、大きな歓声があがりました。

にじ学園生徒の中には、天体や宇宙に興味を持っていच्छる方も多く、南高生が解説を始めると、「星空トーク」や「質問会」が始まりました。

望遠鏡のレンズの向こうに広がる宇宙をきっかけに、ひとりひとりに合わせて、ゆっくりと・・・

< ☆ 「我が子の新たな一面を発見できた」 保護者様からの温かいメッセージ >

今回、多くの保護者の皆様にも一緒に星空を見上げていただきました。

終了後、「子どもが、こんなに星空を見るのを喜ぶのだということを発見できて、本当に良かったです」「ぜひ、また実施してほしいです。」といった感想をいただきました。

南高生たちの知識や活動・そのプロセスにおいて重ねた工夫が、どなたかの新しい喜びや親子の笑顔を生み出すことにつながっていたら素敵です・・・

今回の交流を通じて、にじ学園生徒の皆様も、南高生も、お互いの中の「無限の可能性」をさらに広げ合うことができたと思います。

素晴らしい機会をいただきました西日野にじ学園生徒の皆さん、温かく見守ってくださった保護者の皆様、教職員の皆様に、心より感謝を申しあげます。ありがとうございました。

南高はこれからも、地域に密着し、共に歩む学校であり続けたいと思います。

